

トビシマカンゾウ開花の季節 佐渡ヶ島トレッキング

復路フェリー(新潟→小樽)利用
2026年 6月2日(火)~6月6日(土)_{5日間}



トビシマカンゾウ群生地(大野亀)

●歩行レベル★★

noman

山と秘境の旅

株式会社ノマド

北海道知事登録旅行業第2-929号／社団法人全国旅行業協会正会員

知る人ぞ知る宝の島・佐渡を歩こう

佐渡島(佐渡ヶ島)は、新潟市の西方約45km、本土との最短距離約32kmの日本海に位置する総面積855km²を有する日本最大の離島で、全域が佐渡市の行政区域となっています。北部には大佐渡山脈、南部に小佐渡山地が並行し、その間には広大な国中平野があり、有数の米どころとして、また一度は絶滅しながらも島民の不斷の努力によって見事に再繁殖を遂げた、伝説の鳥「トキ」の棲息地として知られています。

佐渡島の北端にある大野亀海岸には、ニッコウキスゲに代表される可憐な黄色い花の多年草、ゼンティカ(スキノキ科ワスレグサ属)の一一種、トビシマカンゾウの群生地があります。例年5月下旬から6月にかけて、初夏の訪れを告げる黄色の大輪は、大野亀以外にも小木や真野、外海府海岸、七浦海岸、真野海岸、沢崎灯台周辺など島内のあちらこちらの海岸沿いで見かけることができます。トビシマカンゾウは佐渡のほか、山形県酒田市の飛島と酒田海岸にしか生息しないユリ科の多年草で、佐渡市の花に選定されています。シカの食害により激減している本州のニッコウキスゲや北海道のエゾカンゾウに較べ、大型野生動物が棲まない佐渡島ではその景観が守られています。これはまた、たゆまぬ保護活動に力を注いだ佐渡島民の力も大きく貢献しています。

このツアーでは、弾崎灯台から二ツ亀を経て大野亀に至るコースを歩いて楽しめます。

また、世界遺産・佐渡金山にも近い相川地区には、キリスト教が弾圧されていた江戸時代に、多くの信者たちが処刑されたとされる場所がキリスト教徒として残っています。秘匿性が高い事象だったため資料も史跡も乏しく、なかなか全貌がつかめない佐渡キリスト教徒の歴史ですが、確かにその存在を知ることができます。

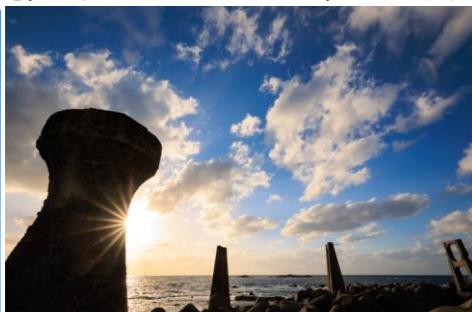
1587年の豊臣秀吉によるバテレン追放令以降、各地のキリスト教徒は弾圧や迫害を受け、徐々にその数を減らしていきました。そうした状況の中、佐渡には常駐する神父がない中、信仰はひっそりと続いていると推測されます。

中山峠付近には処刑された殉教者たちの墓「キリスト教徒塚」があり、女性や子供を含む120余名が古い峠道の頂上に位置するこの場所で打ち首にされたと言われています。

キリスト教徒塚にも近い場所に鶴子(つるし)銀山跡があります。この銀山は1542年、越後国(新潟県)の商人によって発見されたと伝えられています。沖合から見ると山が光っており、上陸して調べたら銀が出たという話。地表から銀を採掘した無数の露頭掘りの跡を見ることができ、間歩(坑道)の跡も含めると、600か所を超える採掘跡が確認されています。空前のシルバーラッシュに沸く鶴子には一攫千金を夢見る人々が全国から集まり、やがて「鶴子千軒」と呼ばれるほどの繁栄期を迎えました。銀山で消費する物資(炭や蝋燭など)を島外から得るために、眼下の海沿いには港が整備され、商人が集まって新たな街もできました。このようにして鉱山技術だけでなく、都市・港湾整備の技術も蓄積されていったそうです。これら鉱山開発の歴史が詰まった相川地区を巡るトレッキングを楽しめます。



名勝二ツ亀の景観



金銀山遺産(上) 国仲平野のトキ(下)



<日程表> 佐渡ヶ島トレッキング5日間

月 日	都市(地)名	スケジュー ル	食事
6/2 (火)	新千歳または丘珠 新潟 新潟港 佐渡ヶ島(両津)	新千歳空港または丘珠空港より空路、新潟空港へ。 新潟港へ移動し、佐渡汽船にて佐渡ヶ島へ。 両津周辺の宿泊施設にチェックインします。 (島の北端に近い鷺崎地区に宿泊する場合もあります) <両津または鷺崎地区泊>	— — 夕
6/3 (水)	両津または鷺崎 弾崎灯台 ニツ亀 大野亀 尖閣湾 相川	=トビシマカンゾウ大野亀海岸トレッキング= 弾崎灯台からトレッキング開始。弾崎から相川地区の尖閣湾まで約50kmにわたる外海府海岸の冒頭部分を歩きます。右手に日本海を見ながら、藻浦・ニツ亀ビュースポット、藻浦坂、トンプラ瀬を経て黒長岩を眺めます。二匹のカメがうずくまっているように見えるニツ亀は細い砂州で繋がる小島です。干潮時には渡る事が出来ます。 さらにニツ亀自然歩道を進み、海府の製塩遺跡や蟠燐岩、賽の河原、施願観音などを経て大野亀へ。トビシマカンゾウの黄色い群生地が最も顕著なエリアです。また、海に突き出た大野亀の頂上(166m)まで遊歩道が整備されています。その後、道路沿いに大野亀海岸を歩き、沖合に島掛島や天ガ島を見る北鷂島の舟隠し岩へ。トレッキング終了。 その後、西部外海府海岸を南下し、迫力満点の断崖絶壁と透明度の高い海が魅力の絶景スポット「尖閣湾揚島遊園」へ。展望台からは、30m級の奇岩が連なる雄大な景色を一望できます。 佐渡金山の観光拠点、相川地区の宿泊施設にチェックイン。 <歩行約8km／3時間><相川地区泊>	朝 — 夕
6/4 (木)	相川 鶴子銀山 キリシタン塚 千種または両津	=鶴子(つるし)銀山とキリシタン塚を巡るトレッキング= 中山・鶴子地区よりトレッキング開始。まず、鶴子銀山へ向かいます。1542年の採掘開始以来、銀を求めて人が集まり「鶴子千軒」と呼ばれるほどの繁栄を見せました。沢根海岸には港が整備され積出港として栄えました。その後、相川の金採掘に主眼が置かれ、徐々に銀の採掘量が減り、1946年に閉山しました。2011年、史跡「佐渡金銀山遺跡」に追加指定され、今は森の中にひっそりと銀山跡地として保存されています。 その後、中山峠のキリシタン塚へ向かいます。17世紀初頭から佐渡では鉱山で働くのキリシタンが居て次第に増えたと言われています。1637年島原の乱後、キリシタン弾圧が一気に厳しくなり、佐渡でも100~120人とも言われるキリシタンが殉教しました。これらのキリシタンが処刑された中山峠に「百人塚」があります。後日、大江雄松がこの地を購入、巡礼の場として現在に至ります。ニツ岩大明神にてトレッキング終了。 ※整備されているコースでないため、悪路や藪の濃い箇所があります。あらかじめご了承願います。 その後、千種または両津の宿泊施設にチェックイン。 <歩行約8km／4時間><千種または両津泊>	朝 — 夕
6/5 (金)	佐渡ヶ島(両津) 新潟港	発着	朝 — —
6/6 (土)	新潟港	発	—
	小樽港	着	—

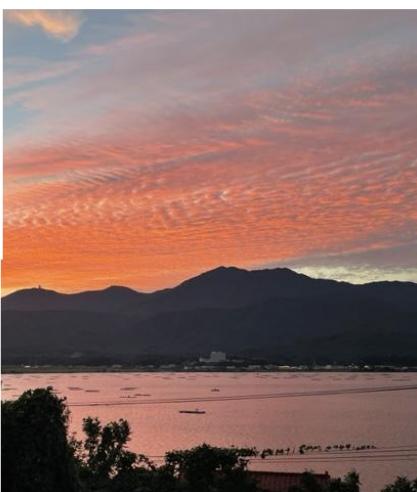
※所要時間は休憩を除く歩行時間の目安です。当日の状況により変わりますのであらかじめご了承願います。



尖閣湾揚島遊園



相川地区(上) 鶴子銀山跡(下)



夕焼けの加茂湖

